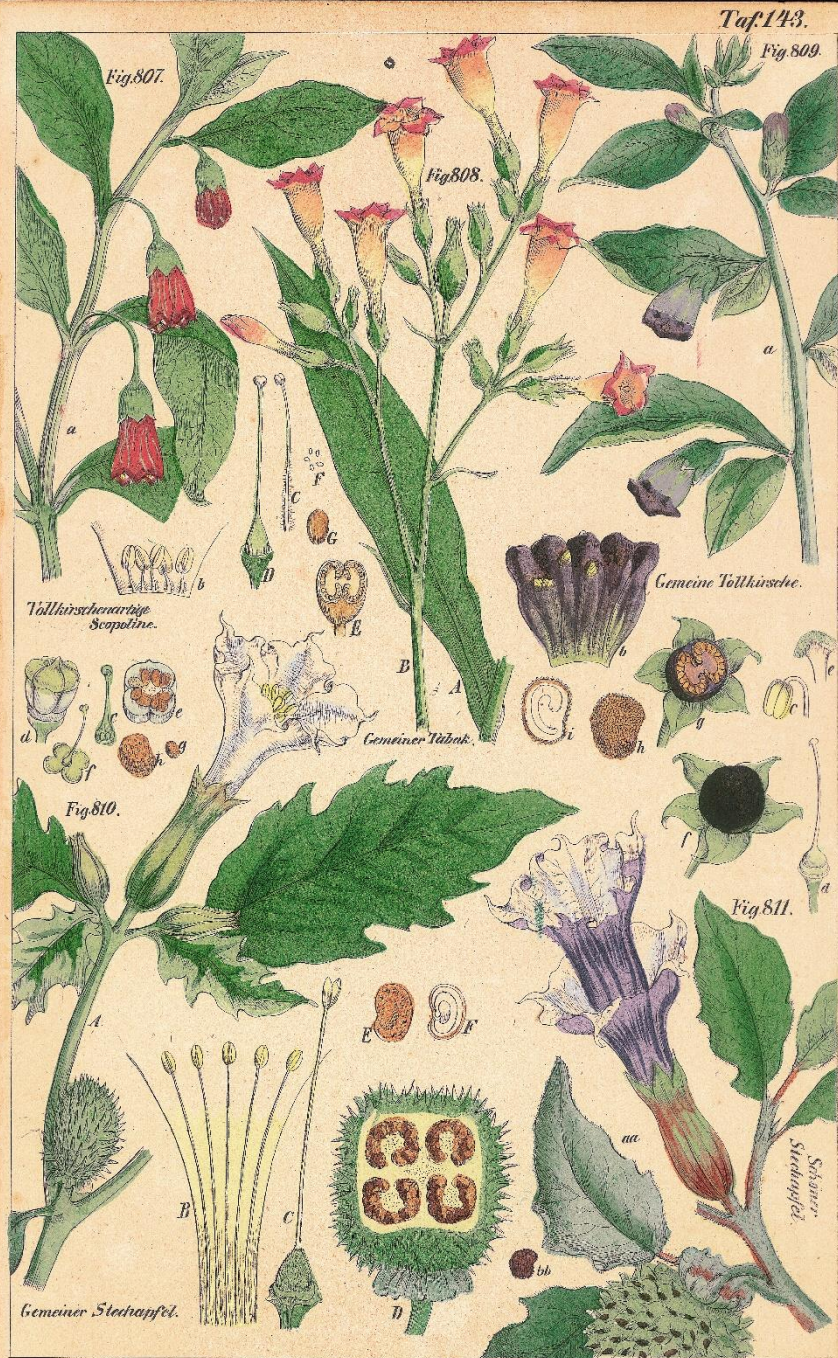




ナス科植物が描かれています。左上にはハシリドコロ、右上にはベラドンナ、下の左右はダツラです。これらの植物はアトロピンを抽出する原料として栽培されます。アトロピンは副交感神経遮断として、瞳孔散大、唾液等の分泌抑制、胃痛等に用いられます。なお、中央上にはタバコも見られます。本画は1800年代中期にペターマンにより創設された植物学のジャーナル「ダス・プランテンライヒ」の一頁です。